

**三菱UFJニコス、訪日外国人向け“外貨建てカード決済サービス”で
対応通貨を19通貨に拡大！**

～これまでの10通貨に9通貨を追加、5月19日に取り扱い開始～

三菱UFJニコスは5月19日に、訪日外国人対象の外貨建てによるカード決済サービス「DCC(ダイナミック・カレンシー・コンバージョン)決済サービス」の対応通貨を(10通貨から)19通貨に増やしました。

「DCC決済サービス」は、日本国内における海外発行カード(VisaとMasterCard®)での支払いで外貨建てを可能とし、訪日外国人にとって為替変動の心配なく利用時点の自国通貨の為替レートで支払金額を確定できるものです。当社は、同決済分野で豊富な経験を有する FEXCO Merchant Services(フェクスコマーチャント・サービス、本社:アイルランド)と提携し、同社の外貨決済システムとネットワークを活用して、平成25年10月から同サービスを提供しているものです。

今般、著しく増加する訪日外国人の一層の利便性向上を目的に、これまでの10通貨(米ドル、韓国ウォン、豪ドル、台湾ドル、ユーロ等)に、9通貨(マレーシア・リンギット、ベトナム・ドン、ロシア・ルーブル、スイス・フラン、インド・ルピー等)を追加したものです。

なお、同サービスの利用可能な店舗は、当社運用のクラウド型マルチ決済システム「J-Mups(ジエイマックス)」の導入加盟店であり、同システムに「DCC決済サービス」の機能(アプリケーション)を搭載する仕組みとなっています。また、既に「DCC決済サービス」を導入している加盟店は、機器の入れ替えや更新手続きなどの手間なく、19通貨が取り扱えるようになります。

当社は今後も、訪日外国人向けの「安全・安心・快適」な決済環境の整備にも注力していきます。

<サービス概要>

1. 対象取引: 海外発行のVisa、MasterCard®カード会員によるカード決済
2. 対応通貨: 19通貨

現行: 米ドル、韓国ウォン、豪ドル、台湾ドル、ユーロ、香港ドル、シンガポール・ドル、英ポンド、タイ・バーツ、カナダ・ドル

追加: マレーシア・リンギット、ベトナム・ドン、ロシア・ルーブル、スイス・フラン、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、インドネシア・ルピア、スウェーデン・クローナ、UAE・ディルハム

以上

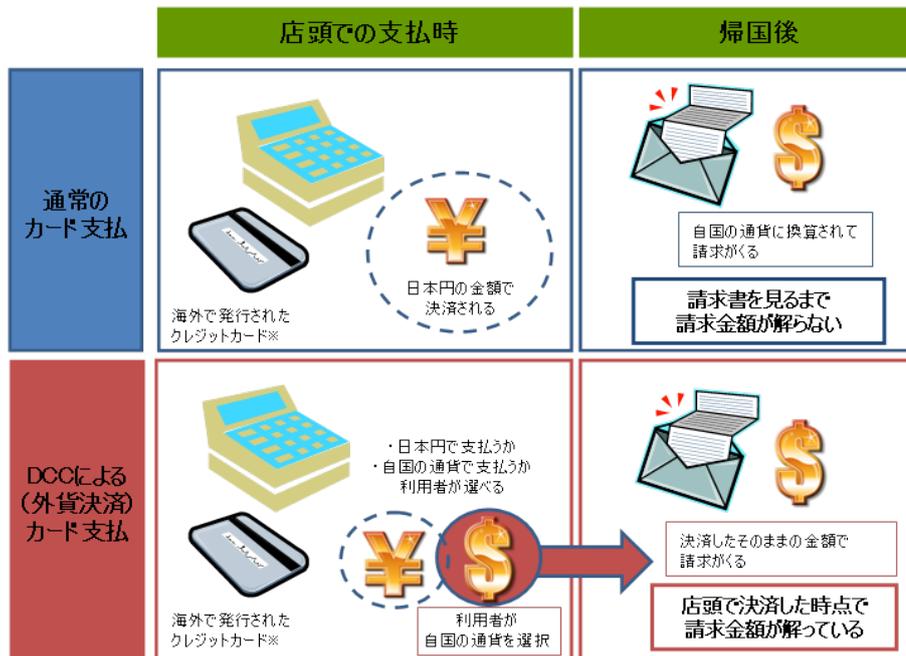
<参考資料>

■対応通貨一覧

現行			平成27年5月19日以降追加		
No	略称	通貨名(日)	No	略称	通貨名(日)
1	USD	米ドル	11	MYR	マレーシア・リングgit
2	KRW	韓国ウォン	12	VND	ベトナム・ドン
3	AUD	豪ドル	13	RUB	ロシア・ルーブル
4	TWD	台湾ドル	14	CHF	スイス・フラン
5	EUR	ユーロ	15	INR	インド・ルピー
6	HKD	香港ドル	16	PHP	フィリピン・ペソ
7	SGD	シンガポール・ドル	17	IDR	インドネシア・ルピア
8	GBP	英ポンド	18	SEK	スウェーデン・クローナ
9	CAD	カナダ・ドル	19	AED	UAE・ディルハム
10	THB	タイ・バーツ			

■ご利用イメージ

DCC決済サービスの利用イメージ



※請求通貨がUSドルのクレジットカードの例

以上